

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

「持続可能なまちづくり」に貢献する企業を目指します。
55年の経験と実績を活かした安全で安心した住まいとサービスを提供する事で、住み続けられるまちづくりを目指します。
また、全てのお客様・従業員・関係業者のベストパートナーとなり、持続可能な社会の実現に貢献します。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	主力商品の高気密・高断熱化を図り、断熱材の性能アップによるZEH化への取組みを強化する(2023年実績50%)	ZEH化への取組み 2023年50%達成⇒ 2026年までに75%達成
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	DXを推進し、アナログ作業を減らし仕事量を減らす働き方改革の提唱で余暇や休日を増やし、地域社会へ貢献する機会を増加させ、経済へ寄与する	時間外勤務時間数の削減 2023年 346時間⇒ 2026年 173時間 (削減率50%)
☒ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	DX化によってクラウド上で仕事完結を目指し、書類関係をペーパーレス化。環境や社会、経済に寄与する	紙の使用量 2023年326,530枚⇒ 2026年163,265枚 (削減率50%)

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標と、**現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。(例:採用の人数:2023年〇人→2026年〇人)**更新時には実績を報告する必要があります。

<パートナーシップ>

三方良しの経営を基に現代風に「持続可能な三方良し」を目標に取引業者、従業員、お客様との信頼関係や協力関係を構築します。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	主力商品の太陽光パネル標準化や、断熱材の性能アップによるZEH化への取組み(2020年実績21%)	2025年までに70%達成
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	太陽光に関しては売電価格の低下による普及減が顕著だが、家本体を高気密高断熱化しNearly ZEHを標準化している	2025達成率70%
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	DXを推進し、アナログ作業を減らし、仕事量を減らす働き方改革の提唱で余暇を増やす	クラウドツールを活用し、2025年までに時間外勤務時間数の削減。30%効率化(2020年比)
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	鋭意進行中で顧客管理システム、アフターサービスのクラウド化が進み、作業工数の削減に寄与している	2025年までに達成率83%
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☒ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	DX化によってクラウド上で書類関係を完結しペーパーレス化。環境や社会、経済に寄与する	2025年までに紙の使用量を30%削減(2020年比)
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	顧客との図面のやり取りや打合せ記録等をペーパーレス化に成功し、いつでもどこでもスマホ一つで確認でき、協力パートナーとの関係強化で経済効果を上げている	2025年までに30%削減に対し達成率110%

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。

・「取組みの進捗状況」には、取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。**指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。**

・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する**実績を数値を用いて記載してください。**